改 正 現 行

■用 途

野原や森林また水中で作業する能力をもつ多才な ガン・ドッグであり、次に挙げる典型的な特徴をも つ。優れた嗅覚で、確固不動のポイントをし、素晴 らしい回収能力を持ち、且つ泳いでいる時でさえ も臭いを嗅ぎ続ける意思を持ち、またこれを楽し む。(省略)

■沿 革

(省略)

19 世紀終わりには、ポインティング・ドッグのた めの競技会がハンガリーで<u>開催</u>され、ここに(他の 犬種にまざって) ハンガリアン・ビズラが参加し、 すばらしい成績を収めた。

当時、他のガン・ドッグ犬種はこの犬種の改良に極 めて重要な役割を果たした。

特定近代繁殖は1920年に開始され、その結果ショ ートヘアード・ハンガリアン・ビズラは 1936 年に FCIに公認された。

■頭部

□頭蓋部

スカル

適度に幅広く、わずかにドーム型である。わずかで はあるが目立つ溝が、適度に発達したオクシパッ トからストップにかけて伸びている。眉弓は適度 に発達している。

□顔 部

馵

十分に発達し、幅広く、鼻孔はできるだけ広いのが よい。鼻の色は毛色と調和がとれた濃い色調であ る。

顎/歯

頑丈な顎で、規則正しい完全なシザーズ・バイト

■用 途

野原や森林また水中で作業する能力をもつ多才な ガン・ドッグであり、次にあげる典型的な特徴をも つ。優れた嗅覚で、確固不動のポイントをし、素晴 らしい回収能力を持ち、かつ泳いで追跡の際に留 まることができ、またこれを楽しむ。(省略)

■沿 革

(省略)

19 世紀終わりには、ポインティング・ドッグのた めの競技会がハンガリーで<u>計画</u>され、ここに(他の 犬種にまざって) ハンガリアン・ビズラが参加し、 すばらしい成績を収めた。

当時、他のガン・ドッグ犬種はこの犬種の改良に極 めて重要な役割を果たした。

近代繁殖は1920年に開始され、その結果ショート ヘアード・ハンガリアン・ビズラは 1936 年にFC I に公認された。

■頭 部

□頭蓋部

スカル

程よく幅広く、わずかにドーム型である。<u>わずかに</u> 発達した溝が、適度に発達したオクシパットから ストップにかけて伸びている。眉弓は程よく発達 している。

□顔 部

鼻

十分に発達し、幅広く、鼻孔はかなり幅広い。鼻の 色は被毛の色調と調和がとれた濃さである。

顎/歯

| 頑丈な顎で、完全で規則正しく欠歯のないシザー で、上の歯は下の歯にぴったり重なっており、顎に | ズ・バイトで、顎に対して垂直に付き、歯式に従っ

ショートへアード・ハンガリアン・ビズラ 改正部分

対して垂直に付いている。歯式に従った42本の健 た42本の健全な歯がある。 全な歯がある。

■耳

中位の高さに付き、やや後方に位置する。きめ細か い耳朶は頬に接して垂れ、先端は丸みを帯びたV 字型である。長さは頭部の長さの4分の3である。

■頸

中位の長さで、全体の外貌と調和が取れている。首 筋は大変筋肉質で、わずかにアーチしている。喉の 皮膚はぴったりしている。

■ボディ

背

堅く、頑丈で、筋肉質、引き締まっていて、真っ直 ぐである。脊椎は筋肉によって隠されている。

尻

幅広く、十分な長さで、短くはない。尾に向かって わずかに傾斜し、筋肉質である。

胸

深く、幅広で、十分に発達し、筋肉質である。適度 にアーチした前胸部をもつ。胸骨はできるだけ後 方に伸びているのがよい。胸骨と肘は同じ高さで ある。肋骨は適度にアーチしている。最終肋骨は十 分に後方に伸びている。

アンダーライン

優雅で、引き締まっており、後方に向かってライン はアーチし、わずかに巻き上がっている。

■尾

尾付きはやや低く、根元は頑丈で、先細りしてい る。断尾が法律によって禁止されていない国の場 合、狩猟での危険を回避するため、4分の1の長さ で断尾してもよい。断尾が禁止されている国では、

耳朶

中位の高さに付き、やや後方に位置する。きめ細か い耳朶は頬に接して垂れ、丸みをもったV字型で ある。長さは頭部の長さの4分の3である。

■ 頸

中位の長さで、全体の外貌と調和がとれている。う なじは大変筋肉質で、わずかにアーチする。喉の皮 膚はぴったりしている。

■ボディ

□背

堅く、頑丈で、十分筋肉たくましい。引き締まって いて真っ直ぐである。脊椎は筋肉によって隠れて いる。

□尻

幅広く、十分な長さで、短くはない。わずかに尾に 向かって傾斜し、十分に筋肉逞しい。

□胸

深く、幅広く、十分に発達し、筋肉逞しい。穏やか にアーチした前胸部をもつ。胸骨はできるだけ後 方に伸びているのがよい。胸骨と肘は同じ高さで ある。肋骨は適度に張っている。最後肋骨は十分に 後方に伸びている。

□アンダーライン

優雅でしっかりとしており、後方に向かってライ ンはアーチし、わずかに巻き上がっている。

■尾

尾付きはやや低く、根元は力強く、先細りしてい る。断尾が法律によって禁止されていない国の場 合、狩猟での危険を回避するため、4分の1の長さ で断尾する。断尾が禁止されている国では、尾はホ

ショートへアード・ハンガリアン・ビズラ 改正部分

尾は飛節まで伸び、真っ直ぐ、またはややサーベル 状に保持する。

動いている時には水平まで上がる。密生した被毛で覆われている。

■四 肢

□前 躯

一般外貌

前望すると真っ直ぐで、平行している。側望すると 脚は垂直で、ボディの下にしっかりとついている。 良い骨で、力強く筋肉が付く。

上 腕

できる限り長いのがよい。筋肉質である。

□後 躯

一般外貌

後望すると真っ直ぐで、平行である。十分な角度が ある。頑丈な骨である。

■被 毛

毛

短毛で密生しており、手触りは粗く、堅い。頭部及び耳朶の毛は<u>より薄く</u>、シルキーで、短い。尾の裏側の被毛はわずかに長いが、目立つほどではない。 毛はボディ全体を覆っているべきで、腹部の下側の毛はやや薄い。下毛はない。

<u>毛</u>色

ラセット・ゴールド及びダーク・サンディ・ゴールド (semmelgelb ブレッド・イエロー) の様々な色調。耳朶はややダークであるが、そうでない場合は、全て同一の色である。レッド、ブラウンがかったもの、または明るい色は望ましくない。直径5cm未満の胸及び喉の小さなホワイトの斑、並びに指趾のホワイトの斑は欠点とみなされない。唇及び目縁の色は鼻の色に相当する。

ック・ジョイント(飛節)まで伸び、真っ直ぐまた はややサーベル状に保持する。運動時には水平に 上がる。密生した被毛で覆われている。

■四 肢

□前 肢

前望すると真っ直ぐで、平行している。側望すると脚は垂直で、ボディの下にしっかりとついている。 良い骨で、力強く筋肉が付く。

上 腕

できる限り長いのがよい。十分に筋肉が付く。

□後 肢

後望すると真っ直ぐで平行である。十分な角度が ある。頑丈な骨である。

■被 毛

□毛

短毛で密生しており、手触りは粗く、堅い。頭部及び耳朶の毛は<u>滑らかで</u>、シルキーで、短い。尾の裏側の被毛はわずかに長いが、目立つほどではない。 腹部はやや明るめの被毛である。下毛はウール状ではない。

□毛 色

ラセット・ゴールド及びダーク・サンディ・ゴールドの様々な色調。耳はややダークであるが、そうでない場合は、全て同一の色である。レッド、ブラウンがかった又は明るい色は望ましくない。直径5cm未満の胸及び喉の白い小斑、並びに指趾の白斑は欠点とみなされない。唇及び目縁の色は鼻の色に相当する。

■サイズ

体 高 牡:58~64 cm

牡:54~60 cm

体高を<u>高くする</u>のは好ましくない。<u>中型の</u>サイズ を目標とする。単なる測定サイズよりも、全体のバ ランスやシンメトリーが取れていることがより重 要である。

■失格

- 攻撃的または過度のシャイ。
- 肉体的または行動的に明らかに異常なもの。
- 犬種の特徴から明らかに逸脱しているもの。
- 性相の特徴から強く逸脱しているもの。
- 非典型的な頭部。
- バタフライ・ノーズ。
- 垂れ下がった唇。
- アンダーショット。オーバーショット。全ての 中間を含むライ・マウス。
- 1と第2後臼歯の1本以上の欠歯。第1前臼歯 の3本以上の欠歯。第3後臼歯の欠歯は失格と はしない。見えない歯は欠歯として評価され る。他の歯と並んでいない過剰歯。
- 口蓋裂、口唇裂。
- 明るいイエローの目。非常に緩い瞼。眼瞼外反、 眼瞼内反。二重まつげ。
- 顕著なデューラップ。
- デュークロー。
- 歩様に大きな欠陥があるもの。
- 非典型的な被毛。
- ダーク・ブラウンまたはペール・イエローの犬。 パーティ・カラー、単色ではないもの。5 cm 以 上の胸のホワイトの斑。
- 白い足。
- 皮膚及び唇また眼縁の色素欠乏。
- ・ 体高を上下2cm以上逸脱するもの。

■サイズ

体 高 牡:58~64 cm

牝:54~60 cm

体高を大型にするのは好ましくない。上記の中間 サイズを目標とする。サイズよりも、全体のバラン スおよびシンメトリーがとれていることがより重 要である。

■失 格

(追加)

バタフライ・ノーズ。

(追加)

- アンダーショット。オーバーショット。ライ・ マウス。
- 切歯、犬歯、または第2~第4前臼歯、及び第 |・ 切歯、犬歯又は第2~第4前臼歯、及び第1と 第2後臼歯の1本以上の欠歯。第1前臼歯の2 本以上の欠歯。第3後臼歯の欠歯は失格とはし ない。

(追加)

・ 明るい黄色の目。

(追加)

- ダーク・ブラウンまたはペール・イエローの犬、 パーティ・カラーで単色ではないもの。5 cm 以 上の胸の白斑。
- 白い足。
- 皮膚及び唇また眼縁の色素欠乏。
- 気質が<u>弱いもの。</u>
- 体高を上下2cm以上逸脱するもの。
- 陰睾丸。

ショートへアード・ハンガリアン・ビズラ 改正部分

注: ・牡犬は明らかに正常な2つの睾丸が陰嚢内に
完全に下降していること。
機能的かつ臨床的に健全であり、その犬種の
タイプを有している犬のみが繁殖に使用さ
れるべきである。